

# 1

JANUARY 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29	30	31	1 <small>元日</small>	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 <small>成人の日</small>	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1



アルマ望遠鏡で撮影した木星の木星の電波画像。明るい帯は高温域、暗い帯は低温域を示しています。

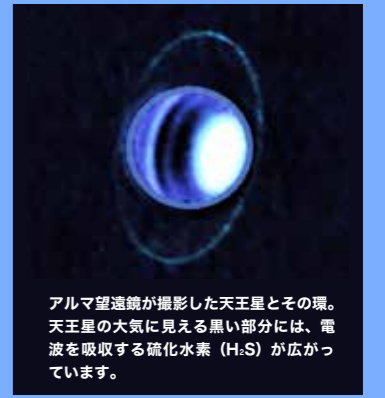


ここは さんろくしせつ (OSF) だよ

# 2

FEBRUARY 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 <small>建国記念の日</small>	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 <small>天皇誕生日</small>	24 <small>振替休日</small>	25	26	27	28	29



アルマ望遠鏡が撮影した天王星とその環。天王星の大気に見える黒い部分には、電波を吸収する硫化水素 (H<sub>2</sub>S) が広がっています。

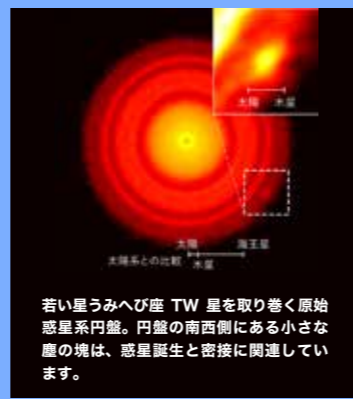


かんそう しているね

# 3

MARCH 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20 <small>春分の日</small>	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4



若い星うみへび座 TW 星を取り巻く原始惑星系円盤。円盤の南西側にある小さな塵の塊は、惑星誕生と密接に関連しています。



大きな サボテンだー

# 4

APRIL 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29 <small>昭和の日</small>	30	1	2



アルマ望遠鏡で捉えた、ふたご原始星 VLA1623A から噴き出すガス流。



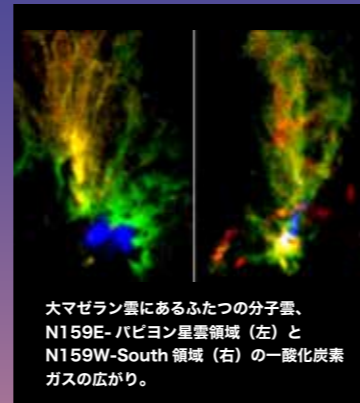
わー、ピクーニャだ



# 9

SEPTEMBER 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 敬老の日	22 秋分の日	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3



大マゼラン雲にあるふたつの分子雲、N159E-パピヨン星雲領域（左）とN159W-South 領域（右）の一酸化炭素ガスの広がり。

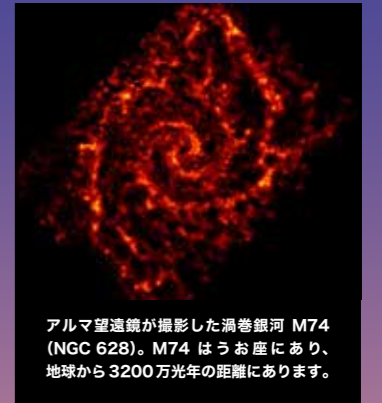
アンテナを はこぶ  
トランスポーターだ



# 10

OCTOBER 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



アルマ望遠鏡が撮影した渦巻銀河 M74 (NGC 628)。M74 はうお座にあり、地球から 3200 万光年の距離にあります。

さんろく しせつで  
メンテナンス するんだね



# 11

NOVEMBER 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3 文化の日	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5



アルマ望遠鏡と欧州南天天文台 VLT が捉えた銀河 ESO 137-001。アルマ望遠鏡によって、クラゲのように広がすガス雲が写し出されました。

ひょうこう 5000mの  
アンテナの ところに  
ついたらよ!



# 12

DECEMBER 2020 ☉×066

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2



若い銀河を取り巻く炭素ガス雲。アルマ望遠鏡が捉えた炭素ガスからの電波を赤、ハッブル宇宙望遠鏡が撮影した銀河の星からの光を青で合成。

らいぬんも よろしく

